

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや  
ちくさ  
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 千464 千種区池下一丁目4番18号  
井上ビル4F D号  
Tel 763-5110  
会長 竹内真三

No.32 (1983~1984)

みんなにロータリーを —— みんなに奉仕を  
Share Rotary —— Serve People

1983~84年度RI会長 ウィリアムE. スケルトン

## 第76回例会 昭和59年2月14日(火)晴

### ◇“我等の生業”

#### ◇出席報告

会員 52名 出席 37名  
出席率 71.15%

#### ◇前回 2月7日(修正出席率)100% make up

石田君(2/8南), 加藤(正)君(2/8南), 黒野君(2/9瑞穂), 松居君(2/13中), 新美君(2/9瑞穂), 大谷君(2/9東南), 鈴木(正)君(2/13空港), 谷口君(2/8名北), 鶴飼君(2/13中)

#### ◇ビジター紹介 6名

#### ◇誕生日祝福

鶴飼夫人(2/6), 堀江君(2/16), 大谷夫人(2/18), 小坂井君(2/18)

#### ◇ニコボックス

古川君(16日のアカデミー賞記念を祝って), 竹内君(杉山君のお嬢さんがおめでたで、おめでとうございます), 杉山君(うれしい事がありました), 木全君(入会させて頂き、よろしく願います), 新美君(ホームクラブ御沙汰しました), 鶴飼君(夫人誕生祝, 結婚記念祝), 堀江君(誕生祝), 大谷君(夫人誕生祝), 小坂井君(誕生祝)

#### ◇谷口副幹事報告

- 1 次回例会はフェアサイドミーティングで午後6時より松楓閣で開かれます。昼間の例会はありませんのでご注意ください。
- 2 2月19日(日)のインターシティゼネラルフォーラムに登録の方は必ずご出席下さい。
- 3 ロータリーの友2月号が届いておりますのでお持ち帰り下さい。
- 4 今年度下半期分の会費末納の方がいらっしやいましたら至急お振込み下さい。

#### ◇奥沢ガバナーより委嘱状を手交

当クラブの水野(民)直前会長が、国際ロータリー第260地区1983~84年度の三河第二分区IGF職業奉仕部門アドバイザーに奥沢ガバナーより委嘱され受諾いたしました。

### ◇竹内会長挨拶

先週2月9日(木)西R.C.の30周年の記念の例会に三輪幹事と出席いたしました。当260地区のガバナーやバスターガバナー、あるいは市内14クラブの会長、幹事等がお招きを受けてお祝いに参上した次第です。

またこの2月8日(水)には杉山君のお嬢さんが私の病院で初孫を出産されました。お役に立てて私も嬉しゅうございましたので早速ニコBoxへ入れさせて頂きました。杉山君は仕事仕事で、名古屋、東京をたび廻っておられますのに感じのいいお嬢さんに育て上ったのは偏へに御夫人の丹精かと想像しております。

話は戻りますが、西R.C.の30周年式典に出席させて頂き、西R.C.のメンバーの顔ぶれやら御年輩等々、また20年以上皆出席の表彰などをみてまして、つくづく感謝いたしました。つまり年輪の重みというか長年月熟成させたワインに似た香り高い雰囲気についてであります。宴中ばで中日新聞の小山さんの奥様がスピーチをされましたがチャーターメンバーの中でカップルで残っているのは“私のところと材総の鈴木さんとこ”とおっしゃいました。前にも雑誌「ロータリーの友」の中から名古屋R.C.の事に触れた折りに、確か“50年在籍メンバーは3名”であるとの紹介をさせて頂いた記憶がありますが、50年は言わずもがなの事、30年という年月の大変な重み、またチャーターメンバーは他にもいらっしやるとしても御夫妻揃ってとなると僅か2組になってしまったとの挨拶でございました。今年は他にも20年とか25周年とかの当り年になっているクラブがある様ですが、「任意加入、任意脱退」しかも「入会の経済的メリットは殆んどなし」の団体としては大変な事柄であると私は感ずるのであります。当クラブの20周年となると21世紀に入ってしまうますが、多分その頃には「遠き親類より近き隣人」の言葉が身に染みて味わえる最も気のおけぬ中間同志となっている事だろうと想像

するのです。先程の杉山君のお嬢さんの赤ちゃんは女の子でしたから当クラブの25周年の時に彼は気の毒にも“曾祖父(ひいぢいさん)”にさせられる可能性がある…と考えましたら“おめでたいやら、おかしいやら”と内心思った次第です。

なお蛇足ですが偶々私共の隣が名北R.C.と西R.C.の幹事さんの席でした。色々とクラブ運営で御智恵をかりましたが、特に「夜間例会」の出席率の事に触れましたら、名北R.C.では夜間例会は殆んど全員出席、また西R.C.は昼間の例会と出席率は殆んど変わらず70~80%であるとの事でした。当千種R.C.は御承知の様に大体50%です。この較差は何んだらうかと考え込んでしまうのですが夜間例会運営の在り方の検討、更に成田委員長はじめ出席委員の面々と三輪幹事には一つ『心を鬼』にして御勧誘下さる様お願い致します。夜間例会運営については会員各位の腹臍のない御意見を承わり、早急に改善したいと考えております。また各会合への『出席はR.C.の生命』でありますので止むを得ず欠席の場合にはニコBoxというまことにR.C.らしい心の負い目を救済する方法が構せられておりますのでそちらで格段の奉仕を賜りますように。

何れにいたしても、当クラブは産声をあげてから末だ一年余りであります。唯今の会員52名。とり敢えず10周年に向けて夫々カップルで記念式典に参加出来ますように自重自戒されますよう念じて会長挨拶といたします。

#### ◇講演

“芝居あれこれ”

女優 たかべ しげこさん

(紹介 谷口君)



名古屋で芝居(舞台)を中心に仕事をして居ります女優のたかべしげこです。TV、ラジオの仕事もしておりますが、この土地で芝居を始めて20年程になります。商業劇場以外の芝居が上演されている小屋を皆様ご存知でしょうか。大須の倉庫を改装した七ツ寺共同スタジオ、東新町の名演小劇場、大曾根の鈴

蘭座、新栄のニューフェイス芸術センター等があります。名古屋というところは今一つ冒険を好まない土地と申しますが、演ずる側も観る側も今一つもえあがりと突っこみに欠ける所がある様です。時に私は不安に落ちいます。私の演っている事は果し何なのだろうと。その疑問から独り芝居をはじめてみました。恐いものです、独りだけ。果してお客様を前に2時間、密度濃い時を、ある時は凍てつく様に、ある時は限りない程のスピードでもってもえ上がる様にコントロール出来るのだろうか、女優として立てるのだろうか。三本独り芝居に挑戦してみました。その結果、やっぱり芝居をやりたいと決心しました。相手は沈黙の海に住み、ある時は敵役に、ある時は神の様に母の様に変化をとげるお客様です。言葉は、百頭での馬車になり、縦横に走り暴れスピードに乗って山を越えてくれます。こんな楽しい時はありません。この街の皆様からも徐々に応援していただける様になって参りました。極度の資金不足の中での大道具、小道具、衣裳、音響と沢山の物が必要です。最近の芝居では、戸板、小豚、キャベツ、便器、仏壇、花嫁衣裳と数々のものが必要でした。手あたり次第町の人々に訳を話しました。三日後、全てのもが手元に集まりました。友人の友達の友達の友人達が自転車に乗って走りまわり電話して輪を広げてくれた結果です。嬉しかった、支えられました。今一つは、情緒と情念が過大に育ってしまった私達スタッフ、キャストがプロジェクトを組む時、ある一定の時間の中で花咲く時を迎えるには集団の構造と人間関係の力学が必要と痛感しています。今日の皆様のようなベテランの実力者の方々にそのへんの事をお教えいただけたらと思い今日やって参りました。アドバイスいただけたら幸いです。有難うございました。

——ポール・ハリスの著書——

ロータリー創始者が多作の作家でもあったことを御存知だったろうか。ロータリーの創始者、ロータリーの理想と友愛、わがロータリーへの道など数冊の自伝的作品に加えて、ポール・ハリスは旅行記2巻も著し、国際ロータリーより出版された。同書は彼が南米と極東へ旅行した時の物語である。

現在、没後約40年を経てもなお、ポール・ハリスの著書は各地のロータリアンの人生と思考を豊かにし、若い世代がロータリー創始者のことを一層理解するのに役立っている。(情報抄録より)

#### ◇次回例会(2月21日)

FSMの為、講演はございません。